



多目的屋外スポーツ施設設置に関する 市民懇談会

(1)スポーツ施設を整備する背景・目的・課題について

令和5年9月15日



1

目次

- ① 富士見市のスポーツに関する現状
- ② 市内・市外の屋外スポーツ施設の状況
- ③ 屋外スポーツ施設の課題と整備コンセプト（案）
- ④ 対象敷地の概況

① 富士見市のスポーツに関する現状



① 富士見市のスポーツに関する現状

1. スポーツ振興健康増進都市宣言

- ◆ 富士見市では昭和52年9月に「スポーツ振興健康増進都市宣言」を行い、市民のスポーツ活動の普及・振興に取り組んでいます。

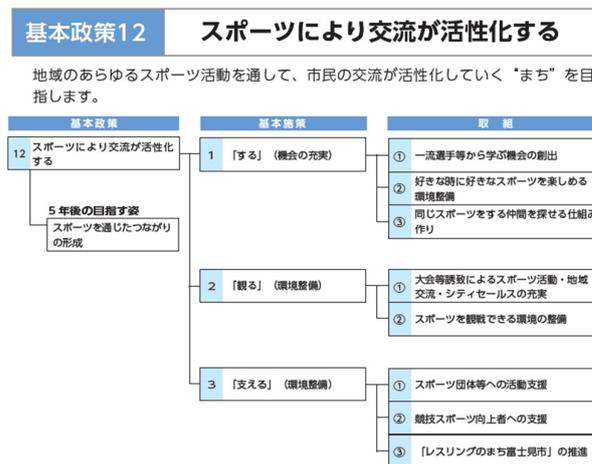
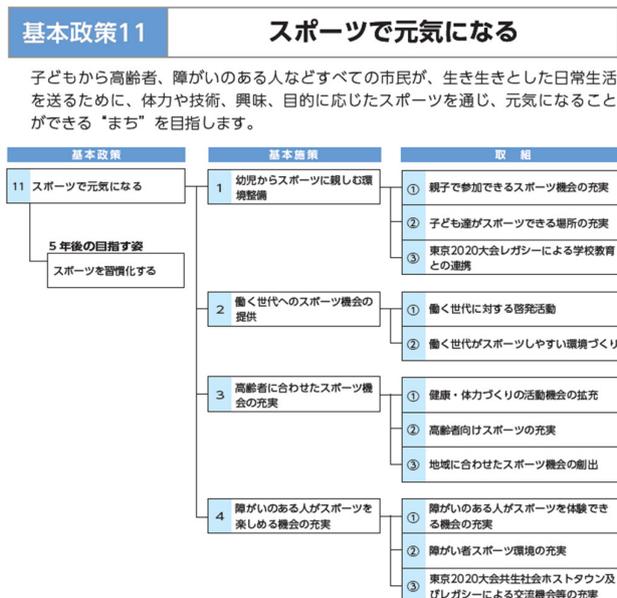
<スポーツ振興健康増進都市宣言>

- » 豊かな緑と太陽、健康な心とからだをめざし、健康で明るいまちづくりは、市民みんなの願いです。
- » 私たち富士見市民ひとりひとりがすすんでスポーツに親しみ、スポーツを通しておたがいの交流と連帯の輪をひろげ、健康増進運動を進めることを誓い、ここにスポーツ振興健康増進都市の宣言をします。

2. 富士見市総合計画

(1) 第1期基本計画（R3～R7年度）について

◆ 第1期基本計画の30分野の中で、「分野8 スポーツ」において、基本政策11「スポーツで元気になる」、基本政策12「スポーツにより交流が活性化する」を進めています。



3. 富士見市スポーツ推進計画

(1) 第2期計画（R4～R8年度）について

A. 基本理念

からだ
「スポーツで身体と地域を元気にし、

みんな笑顔になれるまち」の実現

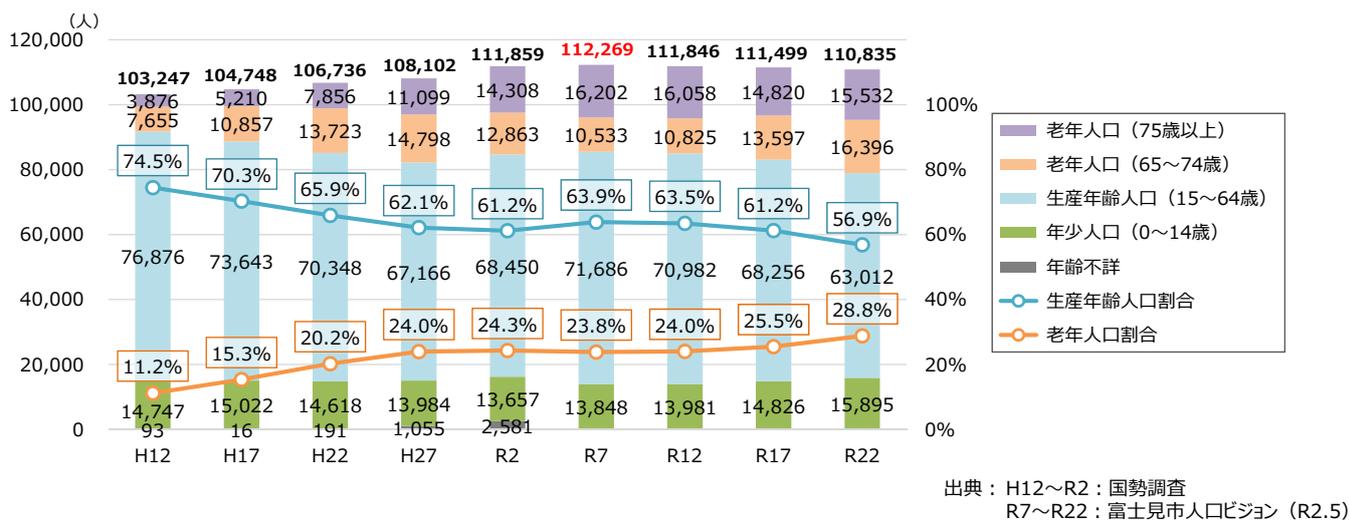
B. 基本目標

- ① スポーツで生涯にわたる健康生活
- ② スポーツを通じた市民の交流と地域の活性化
- ③ スポーツをするための環境整備の促進
- ④ スポーツを活かした愛着の醸成とシティセールスの推進

4. 富士見市の人口について

(1) 人口

- ◆ 市の総人口はこれまで増加してきましたが、令和7年に約112,000人とピークを迎え、以降は減少段階に入ると見込まれています。
- ◆ 一方、65歳以上の人口は、今後も増加傾向が続くと予測されており、高齢者が体を動かすためのスポーツ施設は、今後もニーズが続くものと想定されます。

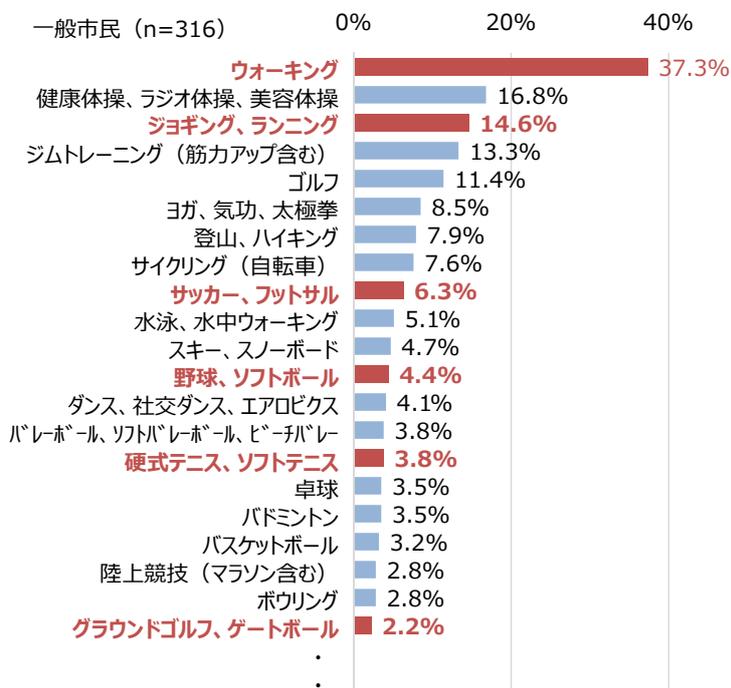


5. 市民アンケート結果

(1) 現在、行っているスポーツについて

- ◆ 現在、行っているスポーツの中で、屋外スポーツでみると、「ウォーキング」が37.3%と最も高く、「ジョギング、ランニング」、「サッカー、フットサル」、「野球、ソフトボール」、「硬式テニス、ソフトテニス」、「グラウンドゴルフ、ゲートボール」の順になっています。

※ 対象敷地内で整備可能な施設で行うスポーツに限る



5. 市民アンケート結果

(1) 現在、行っているスポーツについて

- ◆ 前頁のスポーツを年代別で見ると、いずれの年代でも「ウォーキング」が最も高い状況です。
- ◆ 「ジョギング、ランニング」は60代以下の割合が高く、「サッカー、フットサル」は40代以下、「野球、ソフトボール」は20代以下、「硬式テニス、ソフトテニス」は60代～70代、「グラウンドゴルフ、ゲートボール」は70代以上の割合が高いです。

種別	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
ウォーキング	16.3%	29.4%	28.6%	36.8%	36.8%	45.3%	54.9%	46.9%
ジョギング、ランニング	16.3%	29.4%	22.9%	31.6%	15.8%	9.4%	2.0%	3.1%
サッカー、フットサル	16.3%	5.9%	14.3%	7.9%	5.3%	1.9%	0.0%	0.0%
野球、ソフトボール	14.3%	11.8%	2.9%	2.6%	2.6%	1.9%	2.0%	0.0%
硬式テニス、ソフトテニス	2.0%	5.9%	0.0%	2.6%	5.3%	7.5%	3.9%	0.0%
グラウンドゴルフ、ゲートボール	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	9.4%

出典：富士見市スポーツに関するアンケート調査結果報告書R3.3（富士見市教育委員会）

5. 市民アンケート結果

(2) 市内に欲しいスポーツ施設

- ◆ 市内に欲しいスポーツ施設については、屋外スポーツでは「サッカー・フットサル」が16件と最も多く、次いで「ウォーキング・ジョギング・サイクリング」が12件、「テニス」が11件、「ゴルフ（グラウンドゴルフ含む）」は10件、「野球」は9件でした。
※ 対象敷地内で整備可能な施設で行うスポーツに限る
- ◆ その他に、「ボルダリング」（11件）や「バスケットボール（ストリートバスケ含む）」（5件）と、アーバンスポーツの意見もありました。

分類	回答数
プール・水泳	45
スポーツジム	22
サッカー・フットサル	16
公園	13
ウォーキング・ジョギング・サイクリング	12
ボルダリング	11
テニス	11
陸上競技	10
ゴルフ（グラウンドゴルフ含む）	10
野球	9
体育館	6
バスケットボール（ストリートバスケ含む）	5

出典：富士見市スポーツに関するアンケート調査結果報告書R3.3（富士見市教育委員会）



② 市内・市外の屋外スポーツ施設の状況

② 市内・市外の屋外スポーツ施設の状況

1. 市内の屋外スポーツ施設

- ◆ 富士見市の屋外スポーツ施設は、8施設あり、野球施設を含む施設が3施設（7面）、サッカー・フットサルを含む4施設（4面）、テニスが2施設（9面）あり、グラウンドゴルフの施設はありません。
- ◆ 施設は市の北部に分布しています。

《市内の屋外スポーツ施設（競技別）》

施設名	野球 (面)	サッカー・ フットサル (面)	テニス (面)	陸上 (面)	3on3 (面)	パークゴルフ (ホール)	グラウンド ゴルフ
1 運動公園	4	1	6	1			
2 第2運動公園	2	1					
3 ふじみの公園					1		
4 びん沼ミニ野球場	1						
5 びん沼自然公園						36	
6 ゼットフットサル スポーツふじみ		1 フットサル					
7 東武スポーツクラブ フレオンふじみ野		1 フットサル					
8 ユタカテニスクラブ			3				
合計	7	4	9	1	1	36	-

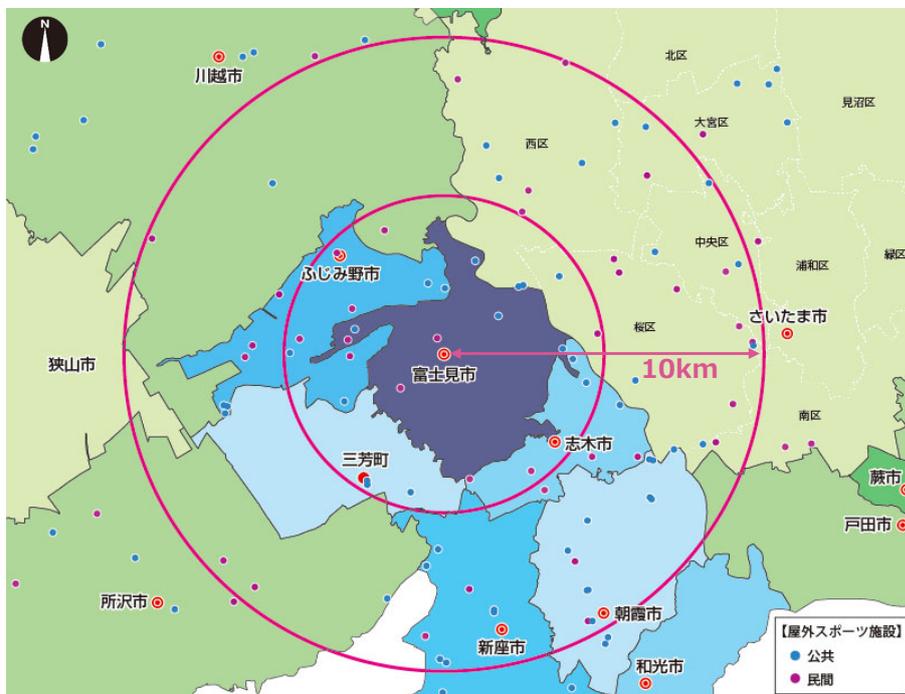


2. 市内・市外の屋外スポーツ施設の分布状況

- ◆ 富士見市を中心にして半径10km圏域の自治体で見ると、屋外スポーツ施設は、さいたま市（38施設）、川越市（24施設）、ふじみ野市（17施設）が多い状況です。

自治体名	人口 (人)	公共施設 (施設)	民間施設 (施設)	計 (施設)
さいたま市	604,776	20	18	38
川越市	354,571	18	6	24
ふじみ野市	113,597	10	7	17
新座市	166,017	11	4	15
所沢市	342,464	6	7	13
朝霞市	141,083	11	2	13
富士見市	111,859	5	3	8
志木市	75,346	2	5	7
三芳町	38,434	3	0	3
計		86	52	138

※さいたま市は、5区(西,大宮,中央,桜,南)を整理
 ※各自治体の人口は「令和2年国勢調査」を使用



3. 市内・市外の屋外スポーツ施設の規模

- ◆ 半径10km圏域の自治体で競技別にコート数を整理した結果、テニスが470面と最も多く、ついで、野球が168面、サッカー・フットサルが117面となっています。
- ◆ 自治体別では、野球、サッカー・フットサル、テニスともに、さいたま市が多い状況です。一方、富士見市のテニスコート数は最も少ない状況です。

自治体名	人口 (人)	野球	サッカー・ フットサル	テニス	陸上	3on3	パーク ゴルフ	多目的	グラウンド ゴルフ	壁うち 練習場	タッチ ラグビー
さいたま市	604,776	93	64	215	2		18	9	1		2
川越市	354,571	34	11	65	1	3				2	
所沢市	342,464	5	12	52				3		1	
新座市	166,017	5	7	45	1			1		1	
ふじみ野市	113,597	6	11	32		2		2	2	1	
志木市	75,346	9	3	27	1		36	4			1
朝霞市	141,083	5	3	15	1			2			
三芳町	38,434	4	2	10	1				2		
富士見市	111,859	7	4	9	1	1	36				
計		168	117	470	8	6	90	21	5	5	3

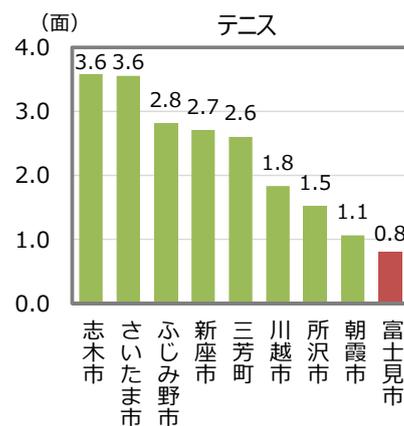
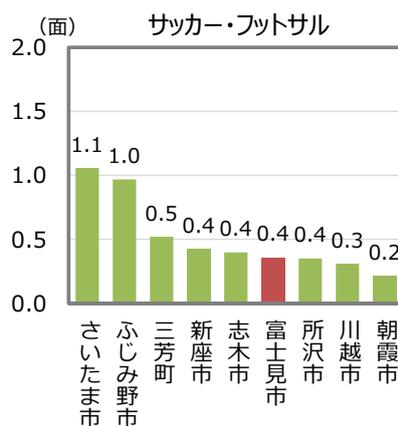
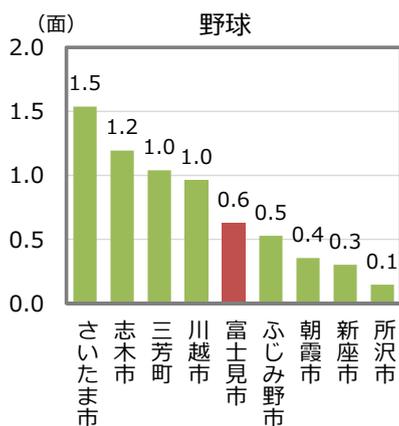
※さいたま市は、5区(西,大宮,中央,桜,南)を整理
 ※各自治体の人口は「令和2年国勢調査」を使用

※テニスコートの面数で降順

4. 人口1万人当たりの規模

- ◆ 施設数が多い野球、サッカー・フットサル、テニスの規模数（面数）を自治体別に比較しました。
- ◆ 人口1万人当たりでみた場合、富士見市は、野球は他自治体と比較し、平均的な面数（0.6面）である一方、サッカー・フットサル、テニスは、他自治体より面数の少ない方の自治体（サッカー・フットサル：0.4面、テニス：0.8面）であり、特に、テニスは他自治体と比べ最も面数が少ない状況です。

《人口1万人当たりの規模（面数）》



※さいたま市は、5区(西,大宮,中央,桜,南)を整理 ※各自治体の人口は「令和2年国勢調査」を使用

③ 屋外スポーツ施設の課題と基本コンセプト(案)



1. 屋外スポーツ施設の課題

(1) 市内でのスポーツ施設が利用できる機会の充実

- ◆ 市内の屋外スポーツは周辺自治体と比べ少なく、また、市民アンケートからも市内に欲しいスポーツ施設としてサッカー・フットサル、テニス等があげられていることから、市内におけるスポーツ施設の充実が課題となっています。

(2) 市民が気軽に運動できる施設の確保

- ◆ 第2期スポーツ推進計画では「スポーツで生涯にわたる健康生活」を基本目標としており、また、市民アンケートからも現在、行っているスポーツとして「ウォーキング」が最も高く、スポーツを競技としてだけでなく、健康づくりにも取り入れていることから、市民が散歩やウォーキングなどを気軽に出来る施設の確保が課題と考えております。

(3) 市民がスポーツを通じて、交流できる施設の確保

- ◆ 第2期スポーツ推進計画では「スポーツを通じた市民の交流と地域の活性化」を基本目標としており、市民同士がスポーツを通じた仲間づくりなど、「交流」を広げることが出来る施設の確保が課題と考えております。

- ◆ 市内に屋外スポーツ施設が少ない状況や第2期スポーツ推進計画の基本目標である「**スポーツで生涯にわたる健康生活**」、「**スポーツを通じた市民の交流と地域の活性化**」を達成するため、今回整備する施設の基本コンセプト(案)を、以下と設定します。

1. 基本コンセプト(案)

スポーツを身近で楽しみ、気軽に行きたくなる施設

SDGs



2. 整備にあたっての考え方(案)

- ① 市民がスポーツに親しめる施設
- ② 市民の健康づくりができる施設
- ③ スポーツを通じて市民が集まれる施設



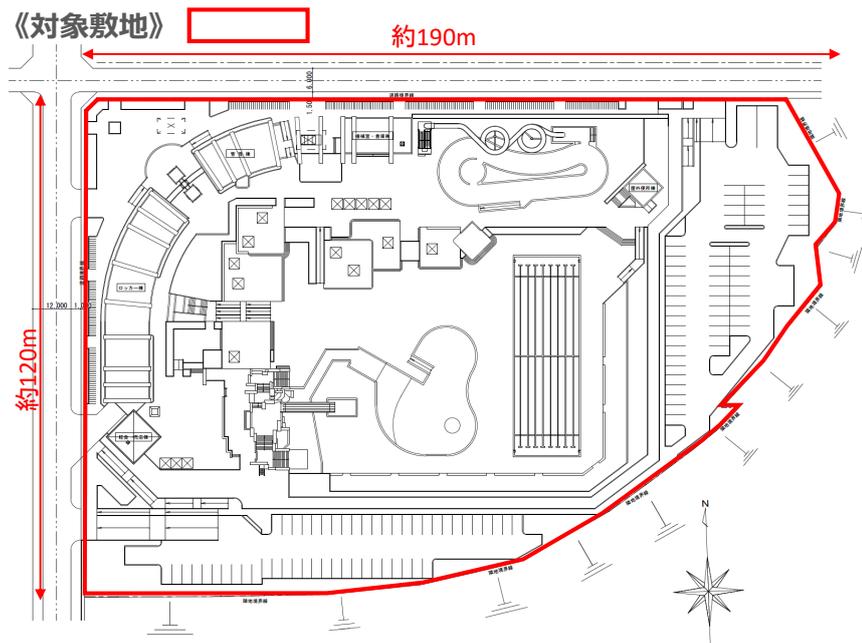
④ 対象敷地の概況

④ 対象敷地の概況

1. 対象敷地の概要

《概要》

所在地	富士見市大字勝瀬545番地 他
敷地面積	19,961㎡
都市計画	市街化調整区域
建ぺい率	60%
容積率	200%
旧施設情報	昭和59年度開園、令和3年度閉園



2. 整備にあたっての条件

- ◆ 雨水流出抑制対策：関係各課、県と協議し、必要な雨水流出抑制対策を行います。
- ◆ 緑化計画届出制度：対象敷地は緑化基準を満足する緑化計画が必要となります。